

～ 子どもたちの経験・体験を豊かにするために ～

今年の4月から、学校で自然体験教室を開催されている地域の方のお手伝いをさせてもらっています。

その中で感じることは、「子どもたちの経験不足・体験不足がますます進んでいる」ということです。例えば、子どもたちは「火は熱い」ということを知識としては知っていると思うのですが、生活の中で火を扱うことがないためか、自然体験教室の中で、火に熱せられて熱くなった金属を素手でさわりにいこうとしました。

確かに全国学力・学習状況調査の結果を上げることは大切なことですが、それ以上に子どもたちに具体的な経験・体験をさせていくことの方が大切なのではないのでしょうか。

「自分でたき火をして、調理ができる」、このような力が「生きる力」となり、災害などの非常時に「たくましく生き抜いていく力」となっていくのではないのでしょうか。

一人ひとりの子どもは、本当に素直で、人なつっこくて、かわいくて、素敵な子どもたちばかりです。だからこそ、子どもたちには、「どんな状況におかれても、生き抜いていく力」を身に付けていってほしいと願います。

そのために、微力ではありますが、学校の先生方・保護者のみなさま・地域の方々と力を合わせて、子どもたちの体験学習のお手伝いをしていきたいと思っています。

有限会社ドーモ 体験活動お手伝い
濱野 公壽